

魅力向上のご意見要約

ワークショップで皆様にごいただいたご意見の要約をしました。



第1回ワークショップを終えて

長年地域にお住まいの方をはじめ、子育て世代、ウォーキングやランニングで日常的に公園をお使いの方々など、幅広くご参加をいただき、沢山のご意見をいただけるワークショップとなりました。

実際の利用を通じて感じる公園の魅力や課題、要望を把握することができ、市としての大きな枠組みを考えるきっかけをいただけました。この内容を今後のワークショップや、「千里北公園の目指すべき姿の素案」に繋がりたいと思います。



公園利活用社会実験としてドッグランの実施

2022年10月15日(土)～18日(火)の9:00～17:00にドッグランを実施しました。複数回利用者を含み合計150組ほどに利用していただきました。

また、利用者にアンケート調査を実施し、ドッグランに対してのご意見をいただきました。



お知らせ

次回(第2回)ワークショップについて

会場	藤白台市民ホール 第1・2会議室(1F)	古江台市民ホール 会議室1・2(2F)	青山台市民ホール 会議室1・2(1F)
第2回	令和5年 2/5 日 11:00～12:00 (前後する場合があります)	令和5年 2/11 土 10:30～12:00	令和5年 2/11 土 14:30～16:00

定員に若干の余裕があるため、第2回のみのご参加も可能です。参加を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

ニュースレターについて

本誌は吹田市HPにも掲載しますので、ぜひご覧ください！
(<https://www.city.suita.osaka.jp/sangyo/1018152/1018173/1018175/1018177/1022067.html>)



問い合わせ 吹田市土木部公園みどり室 古川・高根 TEL:06-6834-5364 FAX:06-6834-5486 メール:dousei-kouen@city.suita.osaka.jp

千里北公園 魅力向上 ワークショップ

2022.09

NEWS LETTER 01

事業説明

吹田市では、管理する主要な都市公園について、公園利用者である市民の方々から想いや意見を伺いつつ、民間事業者の資金やノウハウを活用することで、より効果・効率的な再整備と地域の実情に応じたきめ細かな管理運営等を行うことで、公園のさらなる魅力向上を図る取り組みを進めています。

そこで千里北公園魅力向上事業では、全2回のワークショップと公園での社会実験を計画しています。このワークショップを通して公園利用者の方々に想いや意見を出し合ってもらい、公園を管理する行政とともに「目指すべき姿(素案)」を導きたいと考えています。

※「目指すべき姿(素案)」は具体的な施設内容等を描くものではなく、理念や目標像を示すものです。



第1回ワークショップについて

第1回目は、公園の利用について考えよう！と題し、3会場にてワークショップを行いました。

最初に、魅力向上事業・本日のワークショップについて説明しました。そのあとに、吹田市の中では、万博公園の次に大きな公園である千里北公園の現在の姿やアンケート調査などで集まったニーズなどについて知っていただきました。

千里北公園のことを深く知っていただいたうえで、ワークショップを行いました。

ディオス北千里1番館 (千里北センタービル)



参加人数：23人

藤白台市民ホール



参加人数：24人

古江台市民ホール



参加人数：15人

皆様のご意見

ピンポイント編

公園全体編

自然

- この公園らしい自然は草地、ひとの背丈より低い草本がメインでたくさん虫がいたが、原っぱの草の背丈が高くなり虫が減った
- 水遠池はヒシが繁茂して、水鳥が逃げる。においがくさい
- 環境を変えないという意思は買してほしい
- 車いす利用者も自然と触れ合えることができればいい
- 自然を活かした散策路をアピールしてほしい
- 指定管理になった場合に特定外来生物の駆除をぜひしてほしい

スポーツ

- ランニングやジョギング用の計測用にデジタル時計があってもいいのでは？ AEDもあった方がいい！
- スケボーエリアをつくと、若者の利用が増えるのでは？
- 吹田の一番北の公園なのでスケートリンクがあったらいい

遊び

- 自然や地形を活かしたアスレチックや子どもの遊び場が欲しい！
- 子どもが遊ぶ場所はエリア分けをし、多世代で使えるようにしてほしい
- 子どもは雨でも遊びたいので、利用できる場所があるとよい
- 常駐の公園管理職員の方がいるのなら、釣り堀が欲しい
- どろんこになれる施設があつたらいい
- ふわふわドームが欲しい
- ちょっとくらい怪我してもいい、大げさない遊び場があればいい

施設

- 駐車場が30分無料なので利用しやすい
- カフェや駐車場が作られないことは嬉しい
- トイレ改修とともに一体的にパークセンター設置はいい
- 水遠池の近くにもトイレがほしい
- パークカフェを作ってペット同伴の楽しい施設があつたらいい
- ドッグランは住宅地から離れて、影響がなければあつてもいい
- ベンチが少ないので増やしてほしい
- 親が子どもを見れるような場所にベンチを置く等、配置を考えてほしい
- ミスト等で暑さ対策をしてほしい
- 飲食や物販ができないなら最低限の自動販売機くらいはほしい
- 公園の移動手段としてシェアサイクルやキックボードの導入はどうか？
- 個人的にはテニスコートがあればうれしい
- 立入禁止区域も、市民にとって自然と触れ合える場所になるといい
- 駐車場は多い方がいい

○ 現況
□ 課題・マイナス要素
◇ 要望・提案



西部地区

- 1 ドッグランをやってほしい！
- 2 ドッグランの配置場所はここがいいのか？ 学校が隣接するので音が心配
- 3 尾根沿いに遊歩道がある
- 4 自然体験交流センターと公園とが連携してほしい！
- 5 人気なのに情報発信が最低限でもほしい
- 6 釣り人が多い
- 7 水鳥がいなくなった
- 8 水鳥が戻ってくるように釣りを禁止してほしい
- 9 ポート遊び等池を使って遊べる親水空間にしてほしい
- 10 道が暗い
- 11 通り抜けが危ない
- 12 ベビーカーや車いすが通れない
- 13 通れるようにしてほしい
- 14 自然を壊してまでスロープはいらない

- 15 ピンク火山灰層という貴重な地層の露頭があるので保存してほしい
- 16 ササが生い茂っている
- 17 夜な夜な学生たちの叫び声が聞こえ、怖い
- 18 健康器具が熱すぎるうえに、錆があって利用されていない
- 19 遊具は古くて使いにくい
- 20 トイレを改修してほしい
- 21 子どもや障がい者でも使用できる多機能トイレがほしい
- 22 西部地区のトイレは目立つので痴漢とかが近づかざいい
- 23 西の尾根付近の桜並木は、ウッドチップ敷きにしてほしい
- 24 夏でも涼しい
- 25 砂利道をバリアフリーにできないか？

東部地区

- 26 千里金蘭大学近くのトイレを利用するのが怖い
- 27 トイレ改修をしてほしい
- 28 トイレが道路沿いに移動ができれば安心して使用できる
- 29 散歩コース等に有効活用してほしい
- 30 公園だと知らなかった
- 31 集積場所となっていて景観的に良くないのできれいにしてほしい
- 32 管理ヤードの中に入りたい！
- 33 ウシノシッパイが生息しているの知らなかった！
- 34 湿地空間は残していくべき！
- 35 ウシノシッパイの保全活動がわかる案内看板を整備してほしい
- 36 ホチップが歩きやすい
- 37 大人から幼児まで楽しく歩ける

バリアフリー

- ベビーカーを移動できて、置ける場所が少ないので改善してほしい
- バリアフリー化した園路を増やしてほしい
- 園路を舗装するのは限られた場所でもいい

管理体制

- 自然の管理は関係者と最低でも年1回の集会を開いて決めるべき
- 半年か3か月に1回、10団体ぐらいの維持管理の会議がよい
- 長期と短期で運営のやり方を分ける必要がある
- 自然の保全と公園利用のバランスを考えてほしい
- 自然を守る組織運営が必要
- 千里北公園は自然が豊かなので管理も考えてほしい
- 千里緑地も一体で整備してもらいたい
- 自然を守り維持管理していくことが大切
- 自然が分かる人材がいると、人手が少なくても管理できると思う
- 情報発信・自然環境保全に役立つのなら、パークセンターがあつてもいい
- イベントは、なるべく飲食をともなわない方がいい
- 定期的なマルシェ等あればいい
- 斜面地を利用して円形の野外劇場をつくり、音楽イベントなどができれば、人が集まると思う
- アートも良いものがあるので、維持してほしい

その他

- 朝に犬の散歩が多い
- 広い公園だが、立入禁止区域によって分断されている
- 箕面からの坂は、自転車を通すなら歩行者と分けるべきだと思う
- 公園マナーが良くなればいい
- 池の歴史がわかるように解説板等を立てるなどしてほしい
- 利用者が自発的に公園を使えるような場所になればいい
- 学生が公園を身近に感じてもらうために公園の取り組みに関わるのいいと思う

